

「みんなの笑顔プロジェクト」 名取市 宮城県農業高校写真部を対象に写真教室を開催

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長:川崎正己、以下キヤノン MJ)は、「みんなの笑顔プロジェクト」の一環として、東日本大震災で被災し仮設校舎で学ぶ宮城県農業高校の写真部員を対象に写真教室を開催いたします。

【宮城県農業高校 写真部の作品】



生き残った命

震災の記憶

失われた道

宮城県農業高校は津波で校舎が被災し、デジタル一眼レフカメラなどすべての機材を失いましたが、キヤノン MJ も協賛した、「被災高校写真部支援プロジェクト」(主催:写真甲子園実行委員会)により、2011年5月に同校を含む宮城県、岩手県内の7校にカメラなどの撮影機材が寄贈されました。同校写真部は、「被災地の現在の姿」を全国の方々に知ってもらいたいという思いで、寄贈されたカメラで「震災・被災」をテーマにした作品を写真展やコンテストに応募しています。

キヤノン MJ は、東日本大震災の被災地の復興支援活動として、2012年から被災地のコミュニティづくりを支援する「みんなの笑顔プロジェクト ～Smile for the Future～」を実施しています。

今回は、本プロジェクトの一環として、国内外で緊急支援・復興支援活動を行う国際協力 NGO「公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)」(本部:京都市中京区、理事長:小野 了代)の協力を受け、宮城県農業高校にて、写真家の広田泉氏による写真教室を開催し、「モノ」の支援だけでなく、プロの写真家の技術やノウハウを学ぶ機会を提供します。

- 主催 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
／公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)
- 日時 2014年7月12日(土) 10:00~12:30 (※雨天実施、荒天の場合は中止)
- 場所 宮城県農業高等学校 (〒981-1243 宮城県名取市高舘川上字東金剛寺1番地)
- 参加者 宮城県農業高校の写真部員 25名程度
- 講師 写真家 広田 泉 氏
- 内容 講師より撮影方法のレクチャー、写真撮影、プリントアウト、講評
- スペシャルサイト:<http://cweb.canon.jp/csr/egao/index.html>

<みんなの笑顔プロジェクトについて>

キヤノン MJグループは、2012年1月から、東日本大震災の被災地に向けた復興支援活動として、「写真を楽しもう・自然と遊ぼう」をコンセプトとした「みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～」を実施しています。写真撮影プログラムや自然体験プログラムを通して、人と人とのコミュニケーションづくりや、子供たちの心を育むお手伝いを行っています。

【プロジェクトの活動内容】

◆～写真を楽しもう～ 写真撮影プログラム

「写真撮影プログラム」は、キヤノンが持つ写真のノウハウを活用し、写真家の先生の指導のもとに子供たちが写真を撮ったり、楽しい写真プリントの体験をするプログラムです。

◆～自然と遊ぼう～ 自然体験プログラム

「自然体験プログラム」は、自然に恵まれた地域に被災地の親子をご招待し、地元のみなさんとの交流の中で、写真教室に参加したり、自然の中で遊ぶプログラムです。